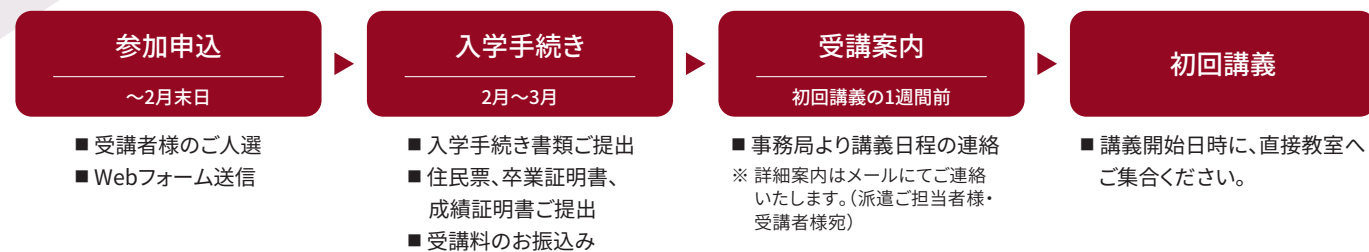


募集要項

受講期間	2027年4月～2028年3月（全16回）	決定次第、下記のホームページに掲載します。
応募対象	企業・団体からの推薦者（ミドルリーダークラス）	
募集定員	最大25名	ビジネススクール正規生と合同で、40名程度で授業を実施します。
受講料	■ 1社1名100万円（税込） ■ 1社2名160万円（税込） 海外スタディツアー参加費は含まれません。	申込方法 Webフォームよりお申込みください 下記のホームページに掲載します。
開講場所	早稲田大学早稲田キャンパス（東京都新宿区）	応募締切 2027年2月末日

※お申込みにあたり、キャンセル規定をご確認ください。詳細は下記のホームページをご参照ください。
※ 本プログラムの受講生は、早稲田大学の科目等履修生として在籍いただきます。

申込～初回講義までの流れ



これまでの派遣企業一覧

味の素株式会社 株式会社アプラス 株式会社伊藤園 伊藤忠商事株式会社 エーザイ株式会社 AJS株式会社 株式会社NTTデータ 株式会社NTTドコモ 株式会社エル・ティール・エス 大塚製薬株式会社 沖電気工業株式会社 株式会社大林組 カルビー株式会社 キッコーマン食品株式会社 キャノン株式会社 キューピー株式会社 キューピータマゴ株式会社 株式会社共立メンテナンス 麒麟ビール株式会社 株式会社構造計画研究所	コナミ株式会社 コニカミノルタ株式会社 サントリー酒類株式会社 株式会社資生堂 清水建設株式会社 株式会社新生銀行 株式会社西武ホールディングス 株式会社セブーンイレブン・ジャパン 全日本空輸株式会社 ソニーマーケティング株式会社 ソフトバンクモバイル株式会社 SOMPOひまわり生命保険株式会社 SOMPOホールディングス株式会社 第一三共株式会社 株式会社テレビ朝日 株式会社電通 東海旅客鉄道株式会社 東急不動産株式会社 東京海上日動火災保険株式会社 株式会社東芝
---	--

豊田通商株式会社 西松建設株式会社 日産自動車株式会社 日本電気株式会社 野村證券株式会社 パナソニック株式会社 東日本旅客鉄道株式会社 株式会社日立製作所 株式会社ホギメディカル 株式会社前川製作所 株式会社みずほフィナンシャルグループ 三井住友海上火災保険株式会社 三井倉庫ホールディングス株式会社 三井不動産株式会社 三菱商事株式会社 マブチモーター株式会社 ライオン株式会社 株式会社ロッテ
--

プログラム詳細・お申込み	早稲田大学 エグゼクティブ研修事務局 https://www.waseda.jp/fcom/wbf/education/executive/nlp	
--------------	---	---



早稲田大学
ビジネス・ファイナンス研究センター

企業人事・人材開発担当の皆さまへ

組織の未来を担う人材育成に、ぜひご活用ください

ネクスト・リーダー・プログラム

NEXT LEADER PROGRAM



2027年度 募集要項

Concept



時代を揺さぶるリーダーを創る

これまでの日本社会を支えていた常識が崩壊した今、旧態依然とした組織の論理に縛られることなく、新しい価値観を自ら創造して未来を拓くことのできる人材が求められています。本プログラムではそのために、妥協のない議論を通じて自活力を磨くための場が不可欠であると考えました。リーダーにとって必要な「幅広い視野」「現代を読み解く分析力」、それらをもとに「判断を下す意思決定力」と「精神力」を養うことが目的です。

Method



講義、討論、ワークショップによる実践演習

企業からリーダー候補生を募り、実業界から招いたゲスト講師と討論を中心としたインタラクティブな演習を行います。リーダー育成に必要な「マインド（心構え）」「ナレッジ（スキル）」「体感」の各要素を複合的に取り入れ、さらに浅羽教授との対談、質疑応答や討論、グループワークを通じて感性を刺激。判断力、将来に対する展望構築力、展開力を高めていきます。

Merit



人的交流と豊かな経験を通じた成長

多忙な社会人に配慮し、業務と両立しやすい隔週で授業を実施。密度の高い議論を体験することにより、互いの考えや経験を共有・昇華し、独自のビジョンを拓きます。また、各リーディングカンパニーから選抜された受講生同士による、業種の壁を越えた永続的な人的ネットワークを形成。さらに、海外フィールドワークなども取り入れ、豊かな経験と広い視野を持った、真のリーダーの育成に努めています。

第一線で活躍する経営者の“生の声”から学ぶ、変革期を乗り越えるリーダーシップ

混迷する社会にあって、
明確なグランドデザインを示し、
企業を変革し、イノベーションを
生み出すことによって、
新しい時代を切り拓くことのできる
リーダーを育てたい。

「WBS ネクスト・リーダー・プログラム」は、グローバル規模で激変する先の見通せないビジネス環境の中で、自ら未来を切り拓くことのできるリーダーを育成するプログラムです。
受講者は各業界のリーディングカンパニーから派遣された第一線で活躍するミドルリーダーと、早稲田大学ビジネススクールに通う社会人学生から選抜されたメンバーで構成され、経験やナレッジを共有しながら相互に刺激合う、異業種交流と持続的なネットワーク構築の場となります。
多彩なリーダーに接し、多くのセッションを通じて多様なリーダー論に触れ、自らのリーダーとしての在り方を問い続けることで、ビジョンを示し、イノベーションを主導・展開できる力と人の心を動かす力を兼ね備えた、新しい時代を切り拓くマインドを育成します。

プログラムディレクター
早稲田大学ビジネススクール教授

あさ ば しげる
浅羽 茂

東京大学経済学部卒業。東京大学より博士号（経済学）を取得。カリフォルニア大学ロサンゼルス校よりPh.D.(Management)取得。学習院大学教授等を経て、2013年より現職。日本甜菜製糖、沖電気工業社外取締役、早稲田大学ビジネススクールDean、組織学会会長、公認会計士試験委員、国家公務員採用1種試験専門委員等を歴任。Academy of Management Reviewなどの海外主要経営学術誌に論文を掲載。経営戦略や経済学に関する著書多数。

主要著書

- 『二兎を追う経営』（日本経済新聞出版、2024年）
- 『新版 経営戦略の経済学』（日本評論社、2023年）
- 『ファミリー企業の戦略原理：継続と革新の連鎖』（山野井順一と共著）（日本経済新聞出版、2022年）
- 『企業の経済学』（日経新書、2008年）
- 『企業戦略を考える』（須藤実和と共著）（日本経済新聞出版、2007年）
- 『ビジネスシステム・レボリューション：小売業は進化する』（新田都志子と共著）（NTT出版、2004年）
- 『日本企業の競争原理―同質的行動の実証分析―』（東洋経済新報社、2002年）
- 『競争と協力の戦略：業界標準をめぐる企業行動』（有斐閣、1995年）

多様な業種・階層の
参加者との
ネットワーク形成

**NEXT LEADER
PROGRAM**
特 色

トップリーダーと
対話・議論

現役の
MBA生との
共学型

講義イメージ（各回2コマ）

19:00～22:00

実施方法 隔週水曜日（夜間）／対面授業

講義回数 全16回（ワークショップ、海外スタディツアーを除く）

1コマ目（インプット） ゲスト講師による講義・対話

2コマ目（アウトプット） 振り返りディスカッション、ケース演習、グループワーク

スケジュール

必須参加

前期講義：8回

夏季課題グループワーク

後期講義：8回

任意参加

テーマ型ワークショップ
実施例
ビジネスシミュレーションSEED 等

海外スタディツアー
過去の訪問先
2026年 インドネシア、2025年 ベトナム 等

修了懇親会

トップリーダーによる講義と対話。
様々なリーダー像に触れ、自身のリーダーシップを育む。



高岡 浩三 氏
ケイアンドカンパニー株式会社
代表取締役



高橋 岳之 氏
株式会社三井E&S
代表取締役社長



徳重 徹 氏
テラドロローン株式会社
代表取締役社長



清明 祐子 氏
マネックスグループ株式会社
代表執行役社長CEO



小池 利和 氏
ブラザー工業株式会社
取締役会長



菊地 唯夫 氏
ロイヤルホールディングス株式会社
取締役会長



高家 正行 氏
株式会社カインズ
代表取締役社長 CEO



日色 保 氏
ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社
代表取締役社長兼マネージング・ディレクター

多彩な講師陣(過去の例)

前期 ゲスト講師陣(春学期:4月~7月)

- 第1回 浅羽 茂 (早稲田大学ビジネススクール 教授)
- 第2回 名和 高司 (一橋大学ビジネススクール 客員教授)
- 第3回 高家 正行 (株式会社カインズ 代表取締役社長 CEO)
- 第4回 高岡 浩三 (ケイアンドカンパニー株式会社 代表取締役)
- 第5回 高橋 岳之 (株式会社三井E&S 代表取締役社長)
- 第6回 菊地 唯夫 (ロイヤルホールディングス株式会社 取締役会長)
- 第7回 徳重 徹 (テラドロローン株式会社 代表取締役社長)
- 第8回 清明 祐子 (マネックスグループ株式会社 代表執行役社長CEO)

後期 ゲスト講師陣(秋学期:10月~1月)

- 第9回 夏季グループワーク 課題発表会 ※夏季休業中にグループで課題取組
- 第10回 夏季グループワーク 講評
- 第11回 浅羽 茂 (早稲田大学ビジネススクール 教授)
- 第12回 若林 真己子 (株式会社ストレヴィア 代表取締役 CEO)
- 第13回 日色 保 (ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社 代表取締役社長)
- 第14回 山北 栄二郎 (株式会社JTB 代表取締役社長)
- 第15回 小池 利和 (ブラザー工業株式会社 取締役会長)
- 第16回 鈴木 善博 (Allegro Microsystems Inc. 取締役、名誉取締役会会長)

ケース演習

実際のビジネスケースを題材に、リーダーとして必要な心構えやスキルを実践的に学びます。ケースの分析や討議を通じて、状況を捉え、意思決定し、周囲を動かすための思考力・判断力を鍛えます。

グループディスカッション

多様な業種・バックグラウンドを持つ早稲田大学ビジネススクールのMBA生と、企業から選抜された受講生による「他流試合」。様々な視点との対話を通じて互いに刺激し合い、視野を広げるとともに、積極的な交流を通じて人的ネットワークを築きます。

コンピテンシー測定

リーダーシップ特性を測定し、自身の強み・弱みや特徴を可視化。結果から得た気づきを共有し、今後伸ばしたい領域と、そのために必要な行動や心がけを考えます。

海外スタディツアー

日系企業や現地企業の訪問、講演の聴講、市内・市場の見学などを通じて、現地のビジネスの実態や人々の暮らし・価値観への理解を深めます。現地でのリアルな体験から新たな気づきや刺激を得て、視野を広げる機会とします。

多様な業界・業種の受講生と
働きながら学び、知見を広げる。

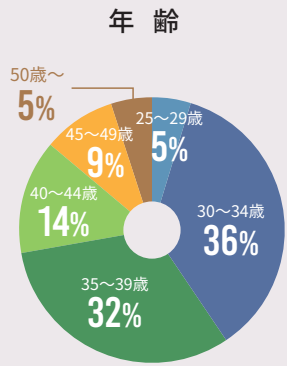
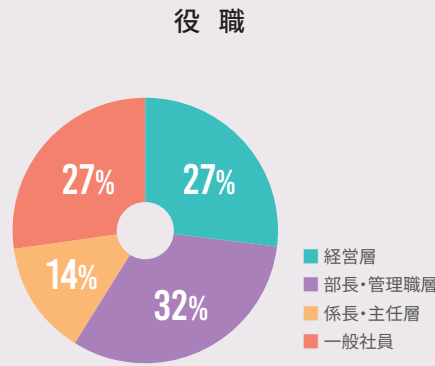


企業担当者の感想

- コロナ禍はバーチャルで実施していた海外スタディツアーも現地訪問が再開し、参加した受講者からは現地企業との交流に大変刺激を受けたと報告を受けた。
- グループワークの内容やプレゼンスキルなど、実践的な部分にも刺激を受けていると受講者より聞いた。
- 横のつながりを形成できることが講座の醍醐味と感じている。オンライン講座ではなく、完全対面実施ならではの強固なネットワークを築くことができる。
- 業種を問わず、他社の方と純粋に考えをぶつけ合うことのできる、大変有意義な交流の機会となっている。

受講者データ [2026年度] 全体(企業派遣生+WBS生)

人 数
22名



受講者の感想 [2025年度修了生]

小林 佳乃子 さん



SOMPOひまわり生命保険株式会社

Q. プログラム全体を通して、特に印象に残っている学びや気づきを教えてください。

企業を牽引されている著名な経営者の方々から、多くのご経験の中で成功・苦勞・変革をされたお話を伺う貴重なプログラムでした。「様々なリーダー（論）から、気に入ったところ、大事だと思ったところを吸収する」という、浅羽先生が初回の講義でお話しされたことを意識し、私のリーダー像を深く見つめ直す機会になりました。また、WBS生と企業派遣生がフラットに意見を交わす機会が多く、刺激を受け、視座が高まりました。

Q. 特に印象に残っている講義やゲスト講師があれば、その理由とともに教えてください。

マネックスグループ株式会社清明社長の「分からない」はネガティブではない。未経験分野は分かるか、できるか不安という気持ちが行先してしまいがちだが、「分からない」から始まる情報収集の仕方がある。「分からない」から助けてもらいながらやればいいというお話が特に印象に残っています。異動や出向で環境が変わるとき、背中を押してくださるメッセージとなりました。

Q. 本プログラムで得られた学びは、現在のお仕事やキャリアにどのように活かされていますか。また、今後どのように活かしていきたいとお考えですか。

清明社長のメッセージに加え、名和高司先生の人に頼り属人化しがちな

現場の力「たくみ」の価値を認めながら、デジタルの力などを用いて標準化・制度化「しくみ」へと昇華させることを意識しています。未知の領域にも臆することなく挑戦する姿勢で周囲を巻き込みながら、組織全体の変革をリードしていきたいと考えています。

Q. 本プログラムならではの価値や魅力はどのような点にあると感じましたか。

著名な経営者から、成功の裏話、リーダーとしての赤裸々な葛藤を直接学べる点と、立場や業種、年齢を超えた多様なWBS生と企業派遣生がチームで学習できることです。体系的な理論と生きた知見の両方が学べますので、仕事にすぐ生かせる即効性があり、同時に将来のキャリアを拓く強固な土台となるのが魅力です。

Q. 本プログラムの受講を検討している方へメッセージをお願いします。

リーダーとしての在り方を多角的に見つめ直したい方、少しでも変革したいという意思がある方、コンフォートゾーンの外に出る勇気が欲しい方にお勧めです。学びを通じて、新たなネットワーク形成ができ、今までのキャリアの棚卸と将来への挑戦心が沸くプログラムとなっています。

岸田 幸大 さん



東日本旅客鉄道株式会社

Q. プログラム全体を通して、特に印象に残っている学びや気づきを教えてください。

本プログラムでは、著名なリーダーからのご講義やワークショップを通じて、単なる知識だけではなく、生きたリーダーシップのスタイルやそのスタイルに至った背景などを学ぶことができます。それに加えて、多様な価値観を持つ仲間（WBS生・企業派遣生）とのグループワークやディスカッションを通じて、学びを実践に繋げる機会もあり、年間を通じて非常に多くの刺激と新たな気づきを得ることができました。

Q. 特に印象に残っている講義やゲスト講師があれば、その理由とともに教えてください。

ケイアンドカンパニー株式会社代表取締役社長の高岡様からの講義です。ネスレ時代のお話を中心に、ご自身の考える「イノベーションを導くリーダーシップのために必要な能力」や、「マーケティングへの取り組み方」について熱量高くお話しくださり、自分自身が今後成すべきことがクリアになりました。また、流行り言葉の真の意味を腑に落ちるまで考えて、自分自身の言葉で言語化し判断軸としているお話にも大変参考になりました。

Q. 本プログラムで得られた学びは、現在のお仕事やキャリアにどのように活かされていますか。また、今後どのように活かしていきたいとお考えですか。

現在の業務においては、自分自身に合うと感じたチームマネジメント（課

題設定や権限移譲、人材育成）に活かしています。また、マーケティングに関わる業務では、徹底的な顧客視点から課題を捉え、小さく検証しながら前に進める意識が強まり、これまで以上にスピード感を持って業務に励むことができています。今後は、役割に応じて、本プログラムで学んだ多くの選択肢の中から自らのリーダーシップを発揮し、組織として成果を創出できるリーダーシップに繋げていきたいと考えています。

Q. 本プログラムならではの価値や魅力はどのような点にあると感じましたか。

著名な経営者やビジネススクールの講師等による講義と、ワークショップやグループワークを通じた実践的な学びが組み合わせられていることで、理論に留まらず、自分自身の思考や行動と結びつけながら理解を深められる構成となっていることが特徴です。リーダーシップを数値化するコンピテンシー測定で自分自身を客観的に捉える機会もあり、学びをそのまま業務に活かすことができる点が大きな魅力だと感じました。

Q. 本プログラムの受講を検討している方へメッセージをお願いします。

本プログラムは、単なる知識習得ではなく、自身の思考や行動を見直す機会になります。経営視点を体系的に学ぶと同時に様々なリーダーシップの実例を学ぶことができる点や、自分の強みと課題を明確にできる点、業種を問わず純粋に考えをぶつけ合うことのできる仲間づくりができる点が非常に魅力的でおすすめです。働きながら良質な学びを得たい方はぜひ受講なさってみてはいかがでしょうか。